

## 異国の地で

遠い昔、異国の地に住んでいたころのことである。

その国で、私はあまり肉を食べなかった。その理由は注文の仕方がわからなかったからである。日本で肉を買いたいときは、普通にスーパーマーケットや肉屋に行けばいい。そこには、牛、豚、鶏の肉が、すぐに料理できる形で、部位ごとにパックされて売られている。だから、言葉を話さなくても、買うことが可能だ。

しかし、その国では、人々が肉を買いたいとき、普通に肉屋に行き、どの肉がどのくらい欲しいのかを直接説明して注文をするという方式だった。それは、その国の言葉を話さない私にとって、かなり難しいことだった。

結局、肉を食べたいときには近くのレストランに行き、英語のメニューを指差しながら注文した。自宅で料理をするときには肉を使わないメニューになった。

その国で一緒に働いていた現地人の同僚は、パソコンの操作が苦手だった。現代社会の中で、パソコンが使えるという能力は、仕事をする上で欠かせないものの一つだ。それは日本でもその国でも普通に共通していた。仕事の合間に、私はその同僚に基本的な操作を一つずつ教えた。私よりかなり年上だったそ

同僚は、画面を覗き込むようにしながら、懸命にその操作を覚えようとしていた。

ある日、その同僚の自宅に招待された。同僚の自宅は職場からバスに乗って、40分ぐらいのところだった。その日、仕事を早目に切り上げて、私達はバスに乗った。バスは街の中心から郊外へと走っていった。バスを降りると、ここには街の中心では見られない、のどかな風景が広がっていた。同僚が近所の雑貨屋で何かを買っている間、私はその隣の肉屋を見ていた。肉屋の粗末な建物の中には、大きな肉のかたまりが天井からぶらさがっていた。その隣にはまだ生きている牛が一頭、ひもでつながれていた。ああ、この牛がいつかこの肉のかたまりになるのだなと思った。ここでは、生きているものが、こうして加工されて、私達の食べるものになるという一連の流れを見ることが普通なのだと思った。

肉屋の中を見つめている私に気がついて、同僚が話しかけてきた。

「Mさん、日本人には珍しい景色でしょうね」

私は「ええ」と答えた。

「Mさんは、羊の肉をさばけますか」

私は「いや、やり方もわかりません」と答えた。

「私は子どものころから見ていますから、できますよ」

どうりょう 同僚はにこっと<sup>わら</sup>笑った。

にく た 肉を食べるなら、どうぶつ ころ 動物を殺して、かわ 皮をはぎ、き わ 切り分けて、りょうり 料理できるような  
かたち 形にしておく。かんが 考えてみれば、ふつう 普通であたり<sup>まえ</sup>前のことだ。そのあたり<sup>まえ</sup>前のことを、  
いま 今まであまり <sup>かんがえ</sup>考えたことのない <sup>じぶん</sup>自分に気がついた。

どうりょう いえ 伝統的<sup>な</sup>肉の料理<sup>を</sup>食べながら、どうりょう かぞく 同僚の家族はにぎやかに<sup>わら</sup>笑っ  
ていた。やわらかい <sup>でんきゅう</sup>電球の <sup>ひかり</sup>光を浴びながら、く ひろ 繰り広げられる <sup>かぞく</sup>家族の <sup>だん</sup>団らんは、  
わたし 私にとっても <sup>みおぼ</sup>見覚えのあるものだった。

そして、それは <sup>わたし</sup>私の <sup>ふつう</sup>普通と <sup>どうりょう</sup>同僚の <sup>ふつう</sup>普通が <sup>かさ</sup>重なった <sup>しゅんかん</sup>瞬間でもあった。

(1181字)

(2022.10 Written by Yuki MORI)



この作品はクリエイティブ・コモンズ <sup>ひょうじ</sup>表示 - <sup>ひえいり</sup>非営利 - <sup>けいしょう</sup>継承 4.0 <sup>こくさい</sup>国際 ライセンスの下に <sup>もと</sup>提供されています。こ  
の作品を利用する場合は、「たどくのひろば」を <sup>しゅつてん</sup>出典として示してください。

例) <sup>れい</sup>出典:「たどくのひろば」(https://tadoku.info)

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License. When you use this work, please indicate the source as in the example above.